

行政改革大綱実施計画書

大綱主要項目		健全な財政運営				
具体的な項目		歳出の削減				
実施計画項目		公共施設の見直し（管理）				
担当課		財政課	関係課	全課		
No. VI-3-(3)-①		令和3	4	5	6	7
実施年度	実施計画	○	○	○	○	○
	効果又は 数値目標	延床面積 29.25万㎡ 将来更新等費用 1,208億円 【令和4年度修正】	延床面積 30.44万㎡ 将来更新等費用 1,176.3億円 【令和5年度修正】	延床面積 30.28万㎡ 将来更新等費用 1,173.5億円 【令和5年度修正】	延床面積 30.12万㎡ 将来更新等費用 1,170.8億円 【令和5年度修正】	延床面積 29.96万㎡ 将来更新等費用 1,168.0億円 【令和5年度修正】
	実績	C	B			
進捗状況	効果又は 数値実績	延床面積 31.1万㎡ 将来更新等費用 1,204.3億円	延床面積 30.6万㎡ 将来更新等費用 1,179.0億円			
	現状と課題					
<p>公共施設の老朽化が進み、施設の更新、長寿命化等に多額の費用が必要となること が想定されるとともに、少子高齢化社会の進展や社会情勢の変化から公共施設の需要にも 変化が見込まれる。その対策として、平成29年3月に真岡市公共施設等総合管理計画 を、平成30年3月に実施計画となる真岡市公共施設再配置計画を策定した。 【令和5年度修正】</p>						
課題解決に向けた方策						
<p>毎年、前年度の状況を施設カルテに更新し、進捗管理シートを活用しながら目標の進 捗状況を長期にわたり総合的に管理していく。 【令和5年度修正】</p>						
具体的な取組内容						
<p>【令和4年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画（再配置計画を含む）の施設カルテを更新し、計画の進捗状 況を把握の上、第1ステージ前期（H30～R3）の中間評価を行った。 公共施設再配置計画の第2ステージ前期（R4～R13）10年間の各施設のサービス及び 建物の再配置方針を見直し、令和13年度末の建築物系公共施設における目標を延床面 積29.0万㎡（約1.6万㎡縮減）、将来更新等費用約1,151.5億円（約27.5億円縮減） と設定した。 						
実績考察（理由、改善すべき点等）						
<p>市民ニーズの変化、老朽化状況に合わせ、施設の統廃合・複合化に積極的かつ柔軟に 取り組み、財源不足を解消するため将来更新等費用の削減を図る。</p>						
考察を踏まえての今後の取組方針						
<p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に定めた各施設のサービス及び建物の再配置方針を推進する。 施設における建物及びサービス面の基礎調査を踏まえ、施設の統廃合や複合化の再配 置の実現に向けた課題事項の整理及び調整を行う。 						